

第2回親子ファミリーフットサル大会



開催日時：令和元年11月30日（土）～12月1日（日）

参加者：高山市、下呂市、各務原市内

参加人数：11月30日（土）30名（選手・保護者・コーチ・スタッフ）

12月1日（日）65名（選手・保護者・コーチ・スタッフ）

開催場所：国立乗鞍青少年交流の家



主催 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立乗鞍青少年交流の家

後援 中日新聞社 飛騨地区サッカー協会

乗鞍青少年交流の家での親子フットサルを通して家族の絆を深め育むことを大会目的として高山市、下呂市、各務原市から2日間、延べ100名近くが参加した。飛騨地区サッカー協会から運営・審判員にご協力をいただきながら笑顔溢れる白熱したリーグ戦を展開した。フットサル大会では、親子で声を掛け合ったり得点が決まると大きな歓声とハイタッチを交わしたりしながら喜びを表現し、大変盛り上がっていた。

11月30日（土）の夜には岐阜県サッカー協会キッズ委員会から高原貴史氏をお招きし、フットサルクリニックを開催した。動き作りなどのコーディネーションからボールと身体を繋ぐボールフィーリング、フェイントを使った駆け引きをねらう1対1の対人トレーニング、最後はスタッフと選手全員でゲームを行った。優勝は各務原市から参加した【リバブル】であった。試合の合間は、他チームと一緒にボールを蹴ったり積極的にコミュニケーションをとったりする姿も印象的だった。たくさんの笑顔が見られ、参加者からは保護者も子供も楽しみ親子・仲間との絆を深めることができたので来年も是非参加したいという声がたくさん聞こえてきた。



開会式の様子



試合前の円陣



対戦相手と握手



得点後の喜び



激しい攻防



ハーフタイム



ゴール前の攻防



ドリブルで勝負



クリニックの様子①



クリニックの様子②



クリニックの様子③



表彰式



優勝した【リバブル】



1日目集合写真



2日目集合写真